

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
栄養教育論実習	阿部 稚里	実習	1	栄養士必修	1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>栄養教育論実習では1年次に学んだ栄養教育論の内容を発展させ、特に個人の食行動を変容させる栄養教育について行動科学理論を応用しながら主体的に実践する能力を身に付ける。個人に合わせた栄養相談の内容を考えて実践し、受講生同士でディスカッションしてよりよい栄養教育を考察することを授業目的とする。</p>						
到達目標	<p>①栄養教育に必要な行動科学理論を実践できる。 ②個人の食行動に合わせた栄養教育方法を提案できる。 ③対象者に合わせた栄養教育の教材を提案できる。</p>						
回	学習内容						
1	オリエンテーション、栄養カウンセリングの概念						
2	行動療法・ロールプレイング・事柄の明確化						
3	ストレスマネジメント・事柄から感情への明確化						
4	栄養カウンセリング・栄養コーチング						
5	栄養相談の練習						
6	栄養相談の実施						
7	身体状況に関する栄養アセスメント						
8	食生活状況に関する栄養アセスメント						
9	個人に対する栄養教育案の作成						
10	個人に対する栄養教育教材の作成						
11	個人に対する栄養教育発表の準備						
12	個人に対する栄養教育のリハーサル						
13	個人に対する栄養教育の実施						
14	個人に対する栄養教育の討論						
15	個人に対する栄養教育教材の評価、望ましい栄養教育方法についての考察						
予習内容 復習内容	<p>予習：1年次の栄養教育論の教科書、資料を事前に読み、重要事項をまとめる。 復習：学んだ内容について、栄養士としてのアプローチ方法を考察する。</p>						
教科書	教科書は指定しない。資料は実習中に配布する。						
成績評価	<p>栄養相談の評価 30%、アセスメントに関するレポート 30%、栄養教育実施の評価 30%、栄養教育教材の評価 10% 5回を超える欠席は評価対象外となる。</p>						
実務経験							
その他 特記事項	栄養士の職務と教科内容の関わりを意識しながら学んでください。						